

(9)
パキスタン

RG'-0003

0281

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

発信用職務用		
主信	1	1
附	甲	乙
風	丙	丁
備考	K.J.O.O.L.O.	

啓案

アジア局長
シロガネ

公 信 案

日本軍軍人の埋葬の有無を併せて査教方配慮願ひたい。

理状況その他参考とすべし。其次、更に右以外の墓地における回

時の事情、埋葬者の官職氏名、遺品の有無、現在管理

事実の有無を調査の上、若し事実であれば、埋葬

執務上詳細を承知したい。是、貴任国政府を通じて在

及、この西体埋葬されたものを管理しているが、残方と

作戦に従軍した旧日本軍軍人の遺体が未だ十九体

公 信 案

外 務 省

文書課発送日	昭和十七年十一月七日	浄書	正校(原稿)	(浄書)
主 管	アジア局長	任 主	アジア局長	野原
受 信 人 名	山根大使	信 件 名	東パキスタンにおける旧日本軍軍人墓地に関する件	7
送 付 先	在パキスタン	記 録 名	外務大臣	36
昭 和	十七年十一月七日	附 風	あり	記帳済

別紙

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RG'-0003

0282



アシア局
第四課長
第17号

昭和廿八年 癸月拾貳日

在パキスタン日本國大使館
特命全權大使 山形 清

東パキスタンに於ける旧日本軍人の墓地及び遺骨に関する件

客年十月七日付電(四才(六)号)及び同年十一月九日付電(五合(一)四七号)等、信を以て御承知のあった首領の件に、同し当館に於ては昨年十一月末教次に亘り、同外務省に対し情報提供に依頼したるが、同中央政府は勿論のこと、東パキスタン政府とも印パ分難前より、ミミラ及びケムコンにある War Cemetery の存在を承認しない様な状況であり、政府よりの情報入手は不可能であるので、今般当館職員を現地に派遣(調査)せしめた。

調査結果を一通り御報告する。

在 外 公 館

引揚 班
別紙添附
28.3.16
0013

記帳済

RG'-0003

0283

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan
 国立公文書館 アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
 National Archives of Japan

記

一 東心キスタンのコミラ及びナタゴジにある Wan Cemetery には旧日本軍人の遺
体及び頭骨遺信(東四才(六)号)の通りコミラに二十四体 ナタゴジに十九体埋
葬されており同所は Imperial War Graves Commission, India
Pakistan and South East Asia District, % Ministry of Defence,
New Delhi, India) に管理されている。

右埋葬者の官職氏名及び死年月日は別添甲子の通りである。
当国には永久墓地としては右 Commission の管理下の前記二ヶ所以外には模
様である現地官民及び大戦中英印軍に属し現在の東心キスタンの内
置されておつた当国人より得た情報によればナタゴジの南にある小都市
「ドハカリー」、「ウキヤ」及び「コクスバガール」並に現在ビルマとの国境とな
つてゐるマンスウー地域に於て相当大規模な戦闘が行われ相方も多数
の死傷者を出したとあるから同地及び周辺には戦死者の假埋葬

在外公館

地が多数あるものと思考せられる。東心キスタンの政府の紡績工場 (Mushim
Cotton Mill) 建設のため目下ナタゴジに滞在中の竹中工務店社員三橋
泰天氏(イニール作戦に従軍した同方面師團の作戦参謀)の説明によれば
右地域に於ける戦闘はアラカン作戦の一環であり当地の状況は第集團
の参謀であった町野誠之氏(東京都港区芝新橋一丁目芝口五号館
四階、三光化工株式会社専務取締役)が多分詳細承知してあるものと
とてあるから本館に於て事情聴取ありたい。同氏よりの報告を俟つて
現地調査を行へば多数の假埋葬場所が発見出来るものと思考
せられるが現地は鉄道がなからため交通機関として政府の jeep を利用する
外なから調査を行うには最良のヶ月は必要と見込まれる。
二 Wan Cemetery の地置管理の現況並に埋葬時の状況等は左の
通りである。

在外公館

東ペンシロンの首都カカマリニセマール、サランコンより九六マールにある市コミラ
 の西北四マイルの小部落 *Maynamatti* の芝生に包まれた小高い丘の
 上にある *War Cemetery* の（隅に二十四基の旧日本軍人の墓標
 が建てられており、同墓標は真白く塗られたコミラット製で
 各標にはローマ字で埋葬者の官職氏名及び死七年月日か刻ん
 かアミ板がはめられている。同墓地は大戦中同地周辺に於て戦没した
 英印軍將兵を埋葬したところで十二ポロフトに分けられており一から
 セポロフトに六百余の英將兵、八ポロフトに二十四体の旧日本軍人
 九から十二ポロフトに約一六〇の印人將兵が埋葬されてある。
 管理及び清掃は一名の英人管理人及び四名の現地人カーナリーに
 より行われており、その管理に當りて何等の差別待遇も受けてない。
 管理人の氏名住所は左の通りである。

MR. M. MERTIN

在 外 公 館

G. P. O. *Comilla*
 S. P. O. *Maynamatti, East Pakistan*
 又埋葬時の状況並に遺品の有無等トつて右管理人及び附
 近の住民に聞いたところ 大戦中同地にあつたヤラニ、セラの両陸
 軍病院及び捕虜收容所に約三百人の日本軍將兵が收容され
 ており、同所に於て死したものと及、同地周辺にて墜落した日本空
 軍機より死体となつて発見せられた搭乗員が埋葬されていとの
 ことである。遺留品は当時英軍により嚴重保管されておつた模様
 であるから何処かに（多分現在の印度内）今尚保管されてあるも
 のと思考せらる。

(2) *タタコン*
 タタコンの丘にある *War Cemetery* の入口を入つた右側に真白く塗られ
 たコミラット製の墓標が一本建てられてあり同標の頂上項コミラット於

在 外 公 館

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
 National Archives of Japan

RG'-0003

0285

付ると同様、ローマ字で官職、氏名、死年月日を刻んだプレート十九枚
と「The following Personal of the Japanese Army are buried near
this spot」と書かれた一枚の大型板がつけられており、遺体は同墓
標の裏側（柵外）にて近く（公園陸軍の軍甲路）に埋葬（予定）に埋葬
され、このようにある。同墓地にはコシウ同様、同地周辺に於て
戦没した英將兵約二百八名、印兵將兵約一八〇名を加えて埋葬さ
れており、現在英人管理人、現地人助手及び四名のカードナー計六名に
より実行行きていた管理、清掃が行はれている。管理人及び同助手
の住所は左の通りである。

管理人 MR. G. C. Bell

Colon Officer, B. O. C. (PT) Str., Chittagong, East Pakistan

同助手 MR. W. Ahmad

1. W. G. 14. of Chittagong War Cemetery, Empress Road

在 外 公 館

Asala-dighi: Park, Chittagong.

右十九件の埋葬遺体は大戦末期同地捕虜収容所に於て死に
したものと、同市を空襲撃手塗された日本機より発見された死
体とのことである。尚前記二所の管理人及び補助者の給与は、一項目の

Imperial War Graves Commission より直接支払われており、

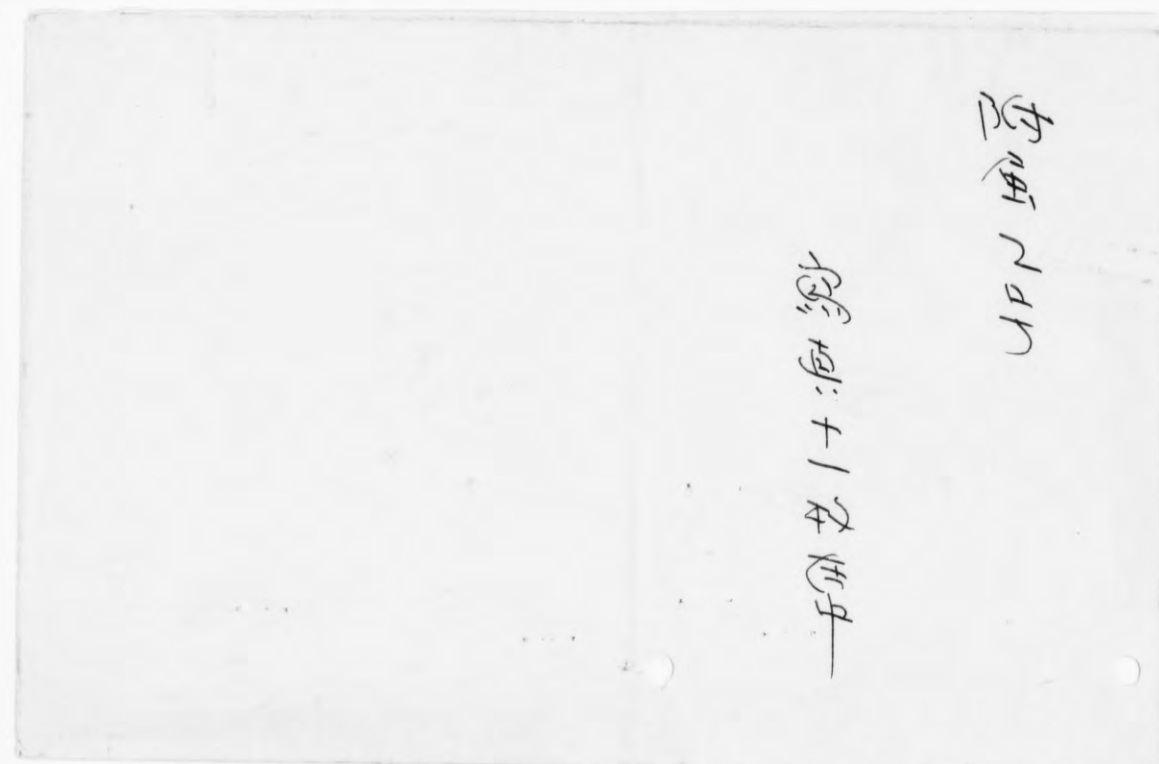
Imperial War Graves Commission より調査員が月一回管理状況視察の為派遣されて
くることである。前記二所の管理員（附属番号）参照あり、別添資料
真中田牧を当地駐在の英口中部日本特派員に与え、御承知置かれたい
三、当国中央、東北各州と政府及び現地官憲は、勿論のこと、小部族の農天
下を以て親日的傾向が非常に強いから調査團の派遣等に対しては、治安上
の心配が皆無である。即ち現地に於て調査に当たった当館高領理事官
に對し、ロミンの District Magistrate 及び、ヘムラの Sub-Magistrate の如
きは、おたく自身シロップで町中を駆け廻り、土地の有識者や古老達を

在 外 公 館

同官の宿泊した *Circuit House* に集め集宿者にしてその殆んどが日本機の同地空襲により自親者を亡くおるに拘らず、戦後の日まの復興に非常な興味を持ちあり調査に努むる進んで情報の甚多に協力した。前記エニウはコミラ、ヤッコンの中間に位置する人口約五千の町で、大戦中米軍飛行基地があったため日本空軍により前後五回の空襲をうけ町民のべ約千名の死傷者を出しあり、同地周辺に十数機の日本機が落ちたとのことである。

四埋葬者の遺骨の内移送は管理機関たる *Imperial War Graves Commission*、当国政府及び英園政府の十分な諒解の下に行われるべきであり、時期は雨期を避ける為十月より五月迄の由とすべきである。又墓地のありコミラには一般宿泊の設備、トリスホーテウエーションとも全然なく、ケラゴンにも甚だ不充分であるから右実施に当りては当国政府の援助を必要とする。

在 外 公 館



1942年
11月

1942年
11月

RG'-0003

0288

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

電信写

G' 3, 2, 0, 3

昭和二八 七二八八 平
カラチ 七月一七日一八五五發
本省 一八日〇七二三着
岡崎 大臣
山形 大使

第一六五号
(在外日本人墓地の件)
賁電合第二一四号に關し

東パキスタン二箇所の陸軍基地に二四体及び一九体の旧日本軍人の埋葬遺体があるところ、墓地管理行届き、目下のところ、補修費の必要なし。なお本件に關し、本年三月十二日付往信第一五七号で詳細報告済みにつき、御参照ありたい。

配布先 次官、官房長、局長、次長、總、人、会、ア各課、
条三、情文二、審

外務省

記帳済 貼了

主席事務官

別紙添附

アジア局長 第五課長

第35号

昭和廿八年三月廿四日

アシア局長
加藤 長

在パキスタン日本國大使館

特命全權大使 山形 清

外務大臣岡崎勝男 殿

在パキスタン日本人墓地に關する件

本件に關しては、オーストラリア国外務省に対し書翰(別紙(一)及び(二))をもちて照会中のところ、今般全權より別紙(三)を通り回答があったので右報告する。

なまは同側としては右来翰以上の詳細情報に關しては、英陸軍省に照会方を要望してゐるので、右御含みの上しかるべく御取計い取りたく、また本件に關しては

本年三月十二日付第157号往信をもちて当般員の現地調査結果を詳細報告済みにつき、念のため右申添える。

記帳済

引揚班

28.1130

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RG'-0003

0291

NO. 125

November 17, 1952

The Embassy of Japan in Pakistan presents its compliments to the Ministry of Foreign Affairs and Commonwealth Relations and has the honour to inform the Ministry that the Japanese Government is desirous of obtaining from the Government of Pakistan all the informations regarding the corpses of Japanese soldiers which had been presumably buried in the Military cemeteries at Chittagong and Comilla in East Pakistan.

2. It is reported that the aforesaid Japanese soldiers fell in battles during the "Imphal Operation" by the Japanese Armed Forces in the Second World War and nineteen (19) of them were buried in the graveyard at Chittagong and twenty four (24) others in the ground at Comilla during the period from May 1 to November 16, 1945.

3. It is further known that all the above soldiers had been warmly buried there by the inhabitants in those areas and their names were written on the grave-posts.

4. The Embassy, in the foregoing circumstances, will be grateful if the Ministry will be good enough to furnish it with details of (1) the general situation under which those soldiers were buried, (2) their names with rank, (3) present maintenance of those graves, (4) articles left by them and (5) corpses, if any, buried in other places.

5. The Embassy of Japan avails itself of this opportunity to renew to the Ministry of Foreign Affairs and Commonwealth Relations the assurances of its highest consideration.

To

The Ministry of Foreign Affairs and
Commonwealth Relations,
Government of Pakistan,
Karachi.

NO. 25

February 13, 1953.

The Embassy of Japan in Pakistan presents its compliments to the Ministry of Foreign Affairs and Commonwealth Relations and with reference to the Embassy's note No. 125 dated November 17, No. 140 dated December 16, 1952, and the Ministry's note No. D.4921-FEA/52, dated November 22, 1952, regarding the Japanese soldiers buried in the Military Cemeteries at Chittagong, Comilla and other places in East Pakistan, has the honour to state that Mr. Hideo TAKASU, Attache of the Embassy, is going to East Pakistan shortly, in order to call at the aforesaid cemeteries.

2. The Embassy, therefore, will be very grateful if the Ministry will furnish it with any information concerning about the above mentioned Japanese soldiers, obtained up to now.

3. The Embassy avails itself of this opportunity to renew to the Ministry of Foreign Affairs and Commonwealth Relations the assurances of its highest consideration.

To:

The Ministry of Foreign Affairs
& Commonwealth Relations,
Government of Pakistan,
Karachi.

RG'-0003

0292

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

又、事務局長 次 長
第四課長
(別紙係付) 佐

第一一九号

昭和三十一年五月二十三日

在シツカ日本國領事館

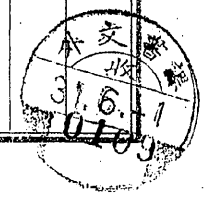
領事 塚本五郎

外務大臣 重光葵 殿

アッサム等々於ける日本人戦死者の遺骨に関する件

本年三月一日付在インド吉沢大使發着大臣宛印第三五三
舞及び今年三月五日付印第三五三舞(本件)に關しテタ
ゴシ於ける本邦人戦死者の墓地は當地に於ける本邦人にも
比較的知られて居り且つ置置にテリリ駐在の各門朝日新
聞特派員に依り本邦に紹介せられ居る要本州コミラ地

在外公館



回覧番号 566 564
ア四

() 削
エタイ、フタニ

區マイナマテイ (Mainamati Council) に日本人戦死者が埋葬
せられて居る趣は今般吉沢大使より來信に依り初め
承知致したる次第である。

仍し早速右現狀調査方と墓地写真の入手方を當地
陸軍當局に依頼し及び置置る要今般陸軍當局より
(一) コミラ地區マイナマテイの陸軍墓地内の西北六〇ヤード平方
に亘り日本人戦死者の墓地二十四か殺りられて居り(二) 各
墓には夫々戦死者の姓名其他を詳細に明記した墓石が
あり(三) 各墓は何れも羊入りが行き届き好き状態の下に保
管せられて居り且つ(四) 右墓地の維持管理はイムペリアル
ソシアグリーヴコミッション (Imperial War Grave Commission) に
依り行われて居り(五) 今墓地の写真は目下字手書きであ
る手固難であるとの趣を回答越と共に別添字の通り戦

在外公館

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RG'-0003

0293

後者の名を添えて送付致したるに付、委細方にて御了
 知の上、岡原筋へ可然御連絡方御願ひせらる。
 本信等送付先 在インド大使館

在 外 公 館

COPY

JAPANESE COMMORATED IN CHITTAGONG WAR CEMETERY.

1947年4月

Service No.	Rank.	Name.	Unit.	Date of Death.
	Pte	AONA	Jap "	11. 5. 45
	S/Pte	AZAMZUMASADURA	"	7. 5. 45
	Pte	HAMADA	"	27. 4. 45
	Pte	HOSOMIKOJI	"	16. 11. 45
	Pte	M. ISHI	"	4. 5. 45
	Pte	MASUMAGA KHIRO	"	11. 8. 45
	I/Cpl.	NAKAGAMI MASAKI	"	27. 7. 45
	Pte	NOGAWA TEISIKOI	"	5. 9. 45
	Pte	SANNO	"	24. 3. 45
	Pte	SHIMADA KAZUO	"	4. 8. 45
19/368	Sgt	SHINAKA	"	12. 7. 45
	Pte	TANAKA MITSUO	"	5. 8. 45
	Pte	K. TSUKUHI	"	2. 5. 45
	Pte	MAJANABE	"	28. 4. 45
	I/Cpl.	YAMAMOTO YASUO	"	28. 7. 45
	Pte	T. YESHITSIGIU	"	18. 5. 45
	Pte	S. YOSHIDA	"	2. 5. 45
	Pte	YUKATA TENTARO	"	27. 7. 45
		UNKNOWN JAPANESE SOLDIER		

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

0294

RG'-0003

MINISTRY OF FOREIGN AFFAIRS
AND
COMMONWEALTH RELATIONS
KARACHI

No. FEA/2/83/52.

October 31, 1953.

The Ministry of Foreign Affairs and Commonwealth Relations presents its compliments to the Embassy of Japan in Pakistan and with reference to the correspondence resting with the Embassy's Note No.25, dated the 13th February, 1953, regarding the Japanese soldiers buried in the Military Cemeteries in East Pakistan, has the honour to state that the Imperial War Graves Commission, Wooburn House, Wooburn Green High Wycombs, Bucks, England, is responsible for the care of the graves of exallied or ex-enemy forces if these are in Commonwealth war cemeteries. The Commission states that it has no information in respect of questions (1, (4) and (5) raised in para 4 of the Embassy's note No.125, dated the 17th November, 1952. As regards question (2) and (3) the Commission has informed that the number of the Japanese buried in the Commonwealth war cemeteries is as follows:-

a) Chittagong	19
b) Maynamatti	24
Total	43

A list of names of the Japanese soldiers buried in the cemeteries at the places mentioned above as received from the Commission, is enclosed. This list came to the Imperial War Graves Commission through the United Kingdom War Office. The Commission has further stated that it cannot vouch for the accuracy of the names, ranks and other details given in the list, and that the maintenance of the graves is exactly the same as that given to Commonwealth War Graves in the same cemeteries.

So far as questions (1), (4) and (5) are concerned, the Imperial War Graves Commission has advised that the Government of Japan might approach the United Kingdom War Office for the required information.

The Ministry avails itself of this opportunity to renew to the Embassy the assurances of its highest consideration.

The Embassy of Japan
in Pakistan, Karachi.

C O P Y
JAPANESE GRAVES IN MAYNAMATTI WAR CEMETERY.

Service No.	Rank	Name	Unit	Date of Death.	Plot.	Fow	Grave
	L/Cpl	ESAKA MASAO	Jap Army	31.5.44	8	A	1
	Pte	SOGUONI	"	31.3.45	8	A	2
		CHROWI SIMA	"	6.4.45	8	A	3
		UNKNOWN JAPANESE	"		8	A	4
		SOLDIER	"		8	A	5
		UNKNOWN JAPANESE	"		8	B	2
	Pte	T. MATSUDO	"	18.4.45	8	B	3
	Pte	SHIMA MANUNI	"	23.4.45	8	B	4
	Pte	MIKATIMA KAKIYI	"	20.4.45	8	B	5
	Pte	K. TAKANO	"	18.4.45	8	B	1
	Pte	S. YOGMOY	"	21.3.45	8	C	2
	Pte	TAKI KATSUJI	"	24.5.45	8	C	3
	Pte 1	TGUCHI YOSHINO	"	4.5.45	8	C	4
	Class	M. MAKAVA	"	18.5.45	8	C	5
	Pte	O. MOTONAH	"	24.4.45	8	C	2
	Pte	OEMURA	"	8.6.45	8	D	3
		UNKNOWN JAPANESE	"		8	D	4
		SOLDIER	"		8	D	3
		UNKNOWN JAPANESE	"		8	D	4
		SOLDIER	"		8	E	3
		VESAKU MASAO	"	31.5.44	8	E	4
	Cpl	HOTOHORA	"	3.5.44	8	E	5
	Cpl	UEDA TADAO	"	23.5.45	8	E	1
	Pte	OTSUKHA	"	3.5.44	8	F	2
	Pte	UEKI TAISO	"	4.8.45	8	F	3
	Pte	KIDA	"	6.9.44	8	F	5
	L/Cpl	K. INOVE	"	1.8.45	8	F	3

(註) 上記の日本軍人墓地は、1945年12月に発見された。

RG'-0003

0295

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

MAYNAMATI WAR CEMETERY, COMILLA, PAKISTAN

S.No.	Plot	Row	Grave	Service No.	Rank.	Name & Initials.	Unit.	Date of Death	Religion
623	8	A	1			ESAKA MASAO	Japanese Army	31.5.44	
624	8	A	2		L/Cpl.	SOGUONI	Japanese Army	31.3.45	
625	8	A	3		Pte.	CHROWI SIMA	Japanese Army	6.4.45	
626	8	A	4			UNKNOWN JAPANESE SOLDIER			
627	8	A	5			UNKNOWN JAPANESE SOLDIER			
629	8	B	2		Pte.	MATSUDO, T.	Japanese Army	18.4.45	
630	8	B	3		Pte.	SHIMA MANUNI	Japanese Army	23.4.45	
631	8	B	4		Pte.	MIKATIMA KAKIYI	Japanese Army	20.4.45	
632	8	B	5		Pte.	TAKANO, K.	Japanese Army	18.4.45	
633	8	C	1		Pte.	YOGMOY, S.	Japanese Army	21.3.45	
634	8	C	2			TAKI KATSUJI	Japanese Army	24.5.45	
635	8	C	3		Pte. 1st. Class	TGUCHI YOSHINO	Japanese Army	4.5.45	
636	8	C	4		Pte.	MEAKAVA, K.	Japanese Army	18.5.45	
637	8	C	5			MOTONAHU, O.	Japanese Army	24.4.45	
639	8	D	2		Pte.	OEMURA	Japanese Army	8.6.45	
640	8	D	3			UNKNOWN JAPANESE SOLDIER			
641	8	D	4			UNKNOWN JAPANESE SOLDIER			
645	8	E	3			VESAKU MASAO	Japanese Army	31.5.44	

MAYNAMATI WAR CEMETERY, COMILLA, PAKISTAN

S.No.	Plot	Row	Grave	Service No.	Rank.	Name & Initials.	Unit.	Date of Death	Religion
646	8	E	4		Cpl.	HOTOOTHORA	Japanese Army	3.5.44	
647	8	E	5		Cpl.	UEDA TADAO	Japanese Army	23.5.45	
648	8	F	1		Pte.	OTSUKHA	Japanese Army	3.5.44	
649	8	F	2	19/358	Pte.	UEKI TAISO	Japanese Army	4.8.45	
650	8	F	3		Pte.	KIDA	Japanese Army	6.9.44	
652	8	F	5	19/328	L/Cpl.	IMOVE, K.	Japanese Army	1.8.45	

COPY

List of Japanese Army Soldiers who were burried in
MAINAMATI - COMILLA

Serial No.	No.	Rank	Name	Rank	NAME	REGIMENT	DATE OF DEATH
1.		L/CPL	SOGUONI		AONA	Japanese Army	11.5.45
2.			ESAKA MASAO		AZAMZUMASADURA	Japanese Army	7.5.45
3.		PTE	CHROWI SIMA		HAMADA	Japanese Army	27.4.45
4.		PTE	MATSUDO T		HOSOMIKOJI	Japanese Army	16.11.45
5.		PTE	SHIMA MANUNI		M. ISHI	Japanese Army	4.5.45
6.		PTE	MIKATIMA KAKIYI		MUSUNAGA KHIRO	Japanese Army	11.8.45
7.		PTE	TAKANO K		NAKAGAMI MASAKHI	Japanese Army	27.7.45
8.		PTE	YOGMOY S		NOGNAY TEISUKOI	Japanese Army	5.9.45
9.			TAKI KATSUTI		SANNO K.	Japanese Army	24.3.45
10.		PTE I.C.I.	TGUCHI YOSHINO		SHIMADA KASUO	Japanese Army	4.8.45
11.		PTE	MEAKAVA K		SHINAKA	Japanese Army	12.7.45
12.			MOTONAHIO		TANAKA MITSUO	Japanese Army	5.8.45
13.		PTE	OEMURA		K. TSUKUHI	Japanese Army	2.5.45
14.			VESAKU MASAO		WATANABE	Japanese Army	28.4.45
15.		CPL	HOTOOTHORA		YAMAMOTO YASVO	Japanese Army	28.7.45
16.		CPL	UEDA TADAO		YESHITSIGU T.	Japanese Army	18.5.45
17.		PTE	OTSUKHA		S. YOSHIDA	Japanese Army	2.5.45
18.	19/358	PTE	UEKI TAISO		YUMATA TONT ARJ	Japanese Army	27.7.45
19.		PTE	KIDA		UNKNOWN JAPANESE SOLDIER		
20.	19/328	L/CPL	INOVE K				
21.			Unknown Japanese Soldier				
22.			Unknown Japanese Soldier				
23.			Unknown Japanese Soldier				
24.			Unknown Japanese Soldier				

CHITTAGONG WAR CEMETERY, PAKISTAN

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター
 Japan Center for Asian Historical Records
 National Archives of Japan

RG'-0003

0298

アジア局長 次

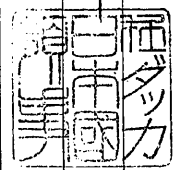
第四課長

第五七号

昭和三十三年二月二十二日

在ダッカ日本國領事館

領事 塚本五郎



外務大臣 岸信介殿

アジア局事務室

チタゴンに於ける日本戦病致死兵の墓地に關し報告の件
曩にチタゴンに於ける日本戦病致死兵墓地の管理其の地に
關し全地の地方當局に照會し置たるが其の後更らる何等
の回答に接して居りかつちかり今般チタゴン地区長官に榮軒し
て新たに赴任した本官友人に對し右の注意を喚起して置
た敷今般全地當局より別添字の通り回答に接したかり右

在外公館

記帳済 丁四 468 56



茲に御報告を
なす全墓地の手入れは行き届り居り今港に入港せる本邦
船の船員等に依り屢々花環等が捧けられて居るとの事
である。
因に全墓地の字真は八手次茅直に郵送を

在外公館

RG'-0003



外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

GOVERNMENT OF EAST PAKISTAN

Home (Political) Department.

No.1097-Poll.

Dated Dacca, the 19th February, 1957.

From: Z. Iqbal, Esqr., C.S.P.,
Under Secy. to the Govt. of East Pakistan.

To : The Consul of Japan, Dacca.

Subject:- Cemetry of Japanese Soldiers at Chittagong.

Sir,

I am directed to refer to your letter No.56-OL/56, dated the 6th March, 1956, on the above subject and addressed to the District Magistrate, Chittagong, and to furnish below the particulars asked for seriatim :-

(1). There are 19 aluminium plates attached to white wooden boards with black borders, containing the names of 19 dead soldiers burried in the cemetry. There are also six trees which are in full bloom.

(2). The graves are wall kept.

(3). All the graves are in one plot in the Imperial Cemetry at Dampara on the northern side of the James Finlay and Company's Bungalow and on the eastern side of the Pasusala Road under the Police Station Kotwali, Chittagong. The measurement of the Whole cemetry is about 3 acres of land.

(4). The cemetry is being controlled by the Imperial War Graves Commission, New Delhi, under the Care-taker Mr. J.E. Woodman, 4, Gardeners and 1 Machine-Driver.

Three photographs of the graves are ready for dispatch. In this connection a copy of letter from Mr. J.E. Woodman is enclosed. The photograph may be had from the photographer direct.

Your obedient servant,

Sd/- Illegible.

Under Secy. to the Govt. of East
Pakistan.

A.k. 14/2/.

COPY

O/C. Kotwali PS. Chittagong.

COPY

Dear Sir,

Ref. attached, This is to inform you that the three photos of the 19 Japanese soldiers burried in the imperial war graves cemetry is ready for despatch. Mr. Zaidi, the photographer want to know the official address of the Japanese Consulate, so that he can send the photos per V.P.P. Alternately he will deliver the 3 photograph on payment of Rs.25/-.

Yours faithfully,

Sd/- J.E. Woodman.
Care taker Imperial War Graves Cemetry,
Chittagong.

Address:- C/o, Supdt. of Central Telegraphs,
Chittagong.

Address of the photographer:-

Mr. Zaidi, Photographer,
Chuna Godown Crossing,
P.S. Kotwali,
Chittagong.

RG'-0003

0301

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records
National Archives of Japan

K'7.151-1
G-2-2-2

原三葉

アジア局長 一長
第四課長
原三葉

第七五号

昭和三十三年三月九日

在ダツカ日本國領事館

領事 塚本五郎

日本國領事館

外務大臣 岸信介殿

チタコンに於ける日本戦病歿兵の墓地写真送付に關する件
客月三十一日付第五文號拙信を以つてチタコンに於ける日本戦
病歿兵の墓地に關し報告に及び其の節今墓地の写真入手
次第後送を以て搬申進め置たるが今般今写真入致し
るに付別添の通り右三葉を以て御送付せらる。

文收
32.3.13

192

在外公館

記帳済

ア四 005

RG'-0003

0302

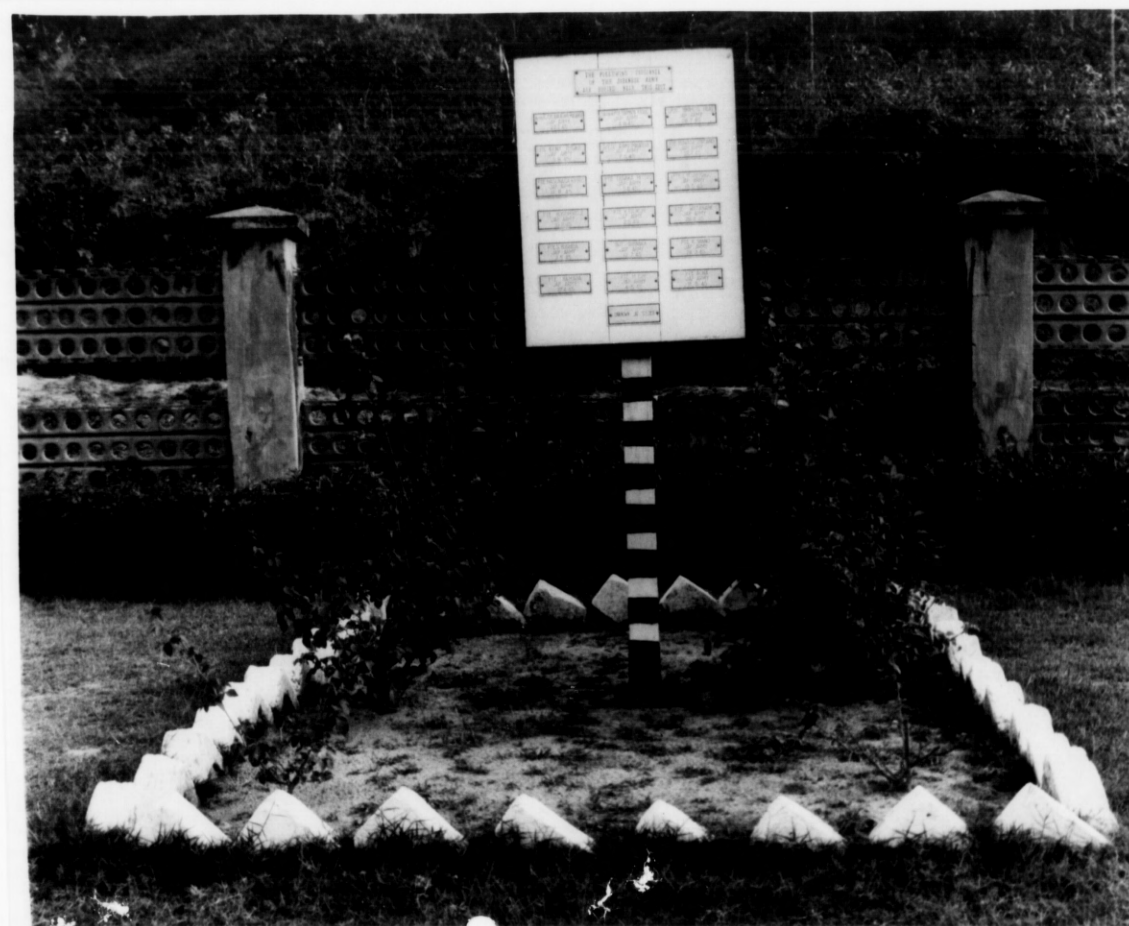
外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan



RG'-0003

0303

外交史料館

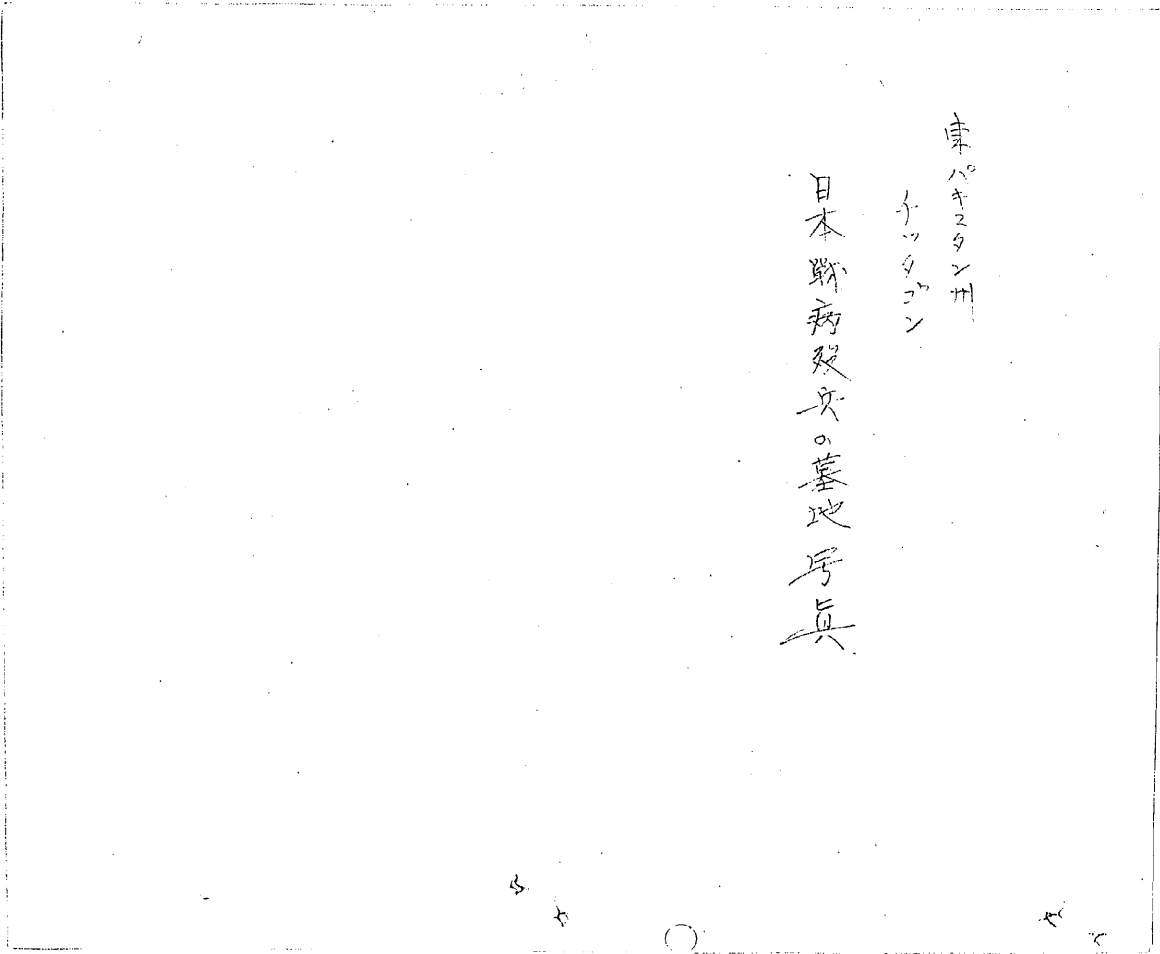
Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RG'-0003



0304

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

RG'-0003

0305

公	信	案
外	務	省
別添寫のとりあり報失がらうをうか通報する。		

電	信	1	1	2
附	属	その他		
別	紙			

記録分類 K7.1.51-1

文書課長	昭和三十二年三月十四日
文書課	付属物添付
主管	アジア局長
主任	アジア局第四課長
送信係	昭和三十二年三月十八日
受信係	昭和三十二年三月十八日
原稿	(浄書)
署名者	白梅
回	14
見	45
番	761
号	

件名 送付先 受信人名

東パキスタンに於ける日本兵墓地に関する件

東パキスタン、4ヶ所、地に於ける日本兵墓地

地の状況に因り、今般、在かつカ塚本領事から

受信人名 引揚援護局長

送信人名 アシア局長

到着期限 月 日までに必着のこと

この欄は送信係にのみ使用のこと

公 信 案 (甲)

外 務 省

記帳済

外交史料館

Diplomatic Archives of the Ministry of Foreign Affairs of Japan

国立公文書館 アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

National Archives of Japan

